

# 豚の血管から 健康補助食品

## 鹿島2社

鹿児島県の中小企業2社が九州工業大学（福岡県）の技術を活用して健康補助食品を商品化した。豚の大動脈から高純度で抽出したタンパク質の一種エラスチンを、種子島産の紫イモパウダーなどと配合した。「鹿児島は日本一の豚産地。付加価値をつけ、全国、世界に広めたい」と話す。



エラスチンの健康補助食品

同大の前田衣織准教授と健康食品メーカーのトリーシン（鹿児島市）の鎌田照男社長、開発・販売会社のマトリックス研究所（同）の赤崎宣幸社長らが20日、鹿児島県庁で発表した。

エラスチンはゴムのように伸縮するタンパク質。血管や肺、靭帯などに含まれ、不足すると関節痛、動脈硬化、皮膚のたるみの原因になるとされる。美容や医療分野で近年、注目を集める。摂取しても体内に取り込みにくく抽出も難しいため、コラーゲンなどに比べ研究が遅れていた

## 九工大の技術で商品化

が、前田准教授らがアルカリ処理で高純度分解する技術を開発し、特許を取得した。この特許の独占使用権を得たトリーシンが、フタの大動脈からエラスチンパウダーを精製。これをマトリックス研究所が、コラーゲンや紫イモパウダーなどと配合した健康補助食品として開発、販売する。

マトリックス研究所の赤崎社長は「廃棄処分されていた豚の大動脈がアイヤモンドに変わる可能性がある」と語る。1箱（4号顆粒30包入り）で7500円。同社☎099（298）9600。